

令和5年度沖縄公庫八重山支店の融資実績について

～コロナ関連融資が一段落～

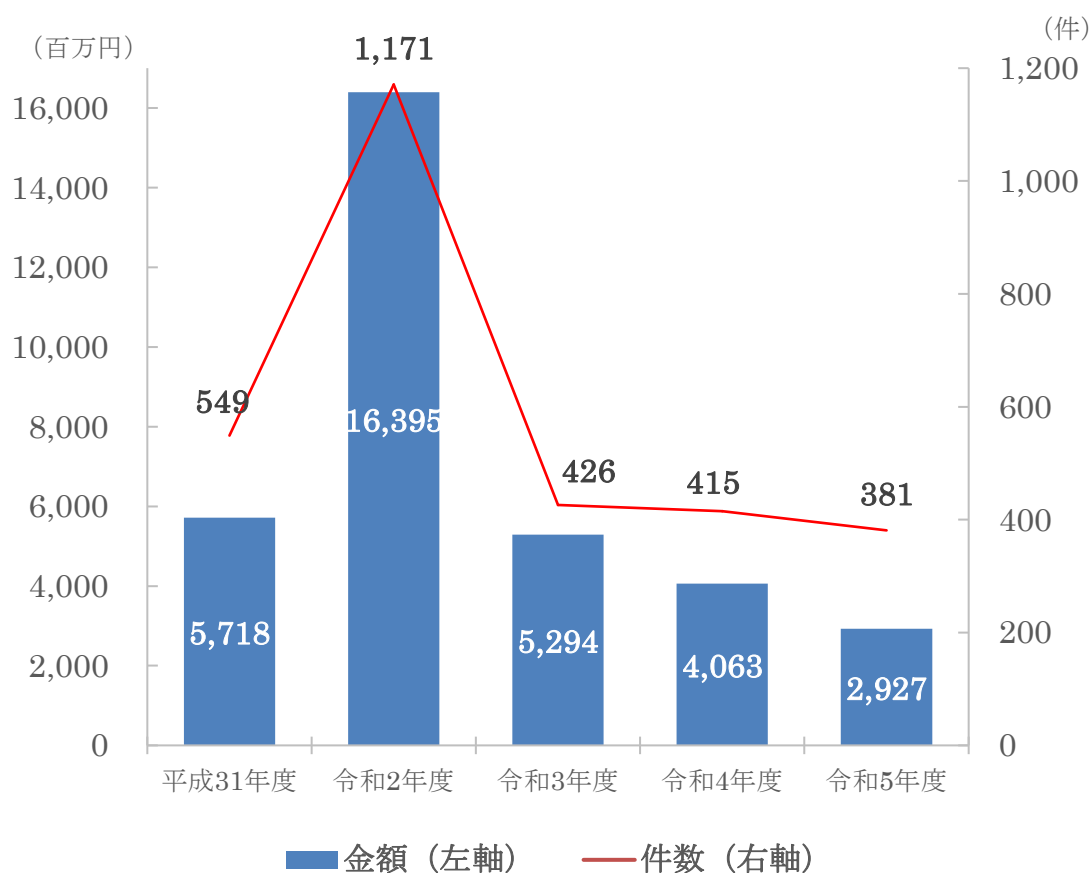
1. 沖縄振興開発金融公庫八重山支店（支店長：上江洲博）の令和5年度融資実績は、29億27百万円（対前年度比72.0%）となりました。資金使途別では、設備資金が構成比で37.6%、運転資金は同62.4%となりました。令和5年度の融資実績が低調となったのは、コロナ関連融資が一段落したことが主な要因ですが、コロナ禍による債務負担増加や物価高騰・人手不足等による設備投資計画の遅れ等、コロナ関連資金以外の回復が遅れていることも要因の一つと考えられます。【図表1、図表2、図表3、図表4】
2. 資金別では、中小企業資金が9億7百万円（前年度比67.9%）、生業資金が14億98百万円（同66.1%）、生活衛生資金が41百万円（同64.8%）、農林漁業資金が3億9百万円（同128.8%）となりました。【図表5】
生業資金のうち、石垣市商工会、竹富町商工会、与那国町商工会が推薦する無担保・無保証のマル経資金（小規模事業者経営改善資金）及び沖経資金（沖縄雇用・経営基盤強化資金）は、5億4百万円（前年度比241.4%）と増加しました。一方で、3商工会からの新型コロナウイルス関連融資の斡旋は、19百万円となりました。【図表6】
教育資金は、1億73百万円（前年度比109.3%）となりました。沖縄公庫の独自制度である「教育離島特例」や「沖縄人材育成資金貸付」のほか、「母子家庭・父子家庭特例」、「多子特例」など利率が優遇される特例制度のご利用実績がありました。【図表7】
3. 業種別では、飲食店・宿泊業が5億30百万円（構成比18.1%）と最も大きく、次いで卸・小売業が5億20百万円（同17.8%）、農林水産業が3億41百万円（同11.6%）となりました。【図表8】
4. 沖縄公庫八重山支店は、八重山地域の持続可能な地域社会づくりに向け、今後も商工会等の関係機関や民間金融機関との連携を図りつつ、多様な資金ニーズに対応して円滑な資金供給に努め、八重山地域の振興を支援してまいります。

〔問合せ先〕

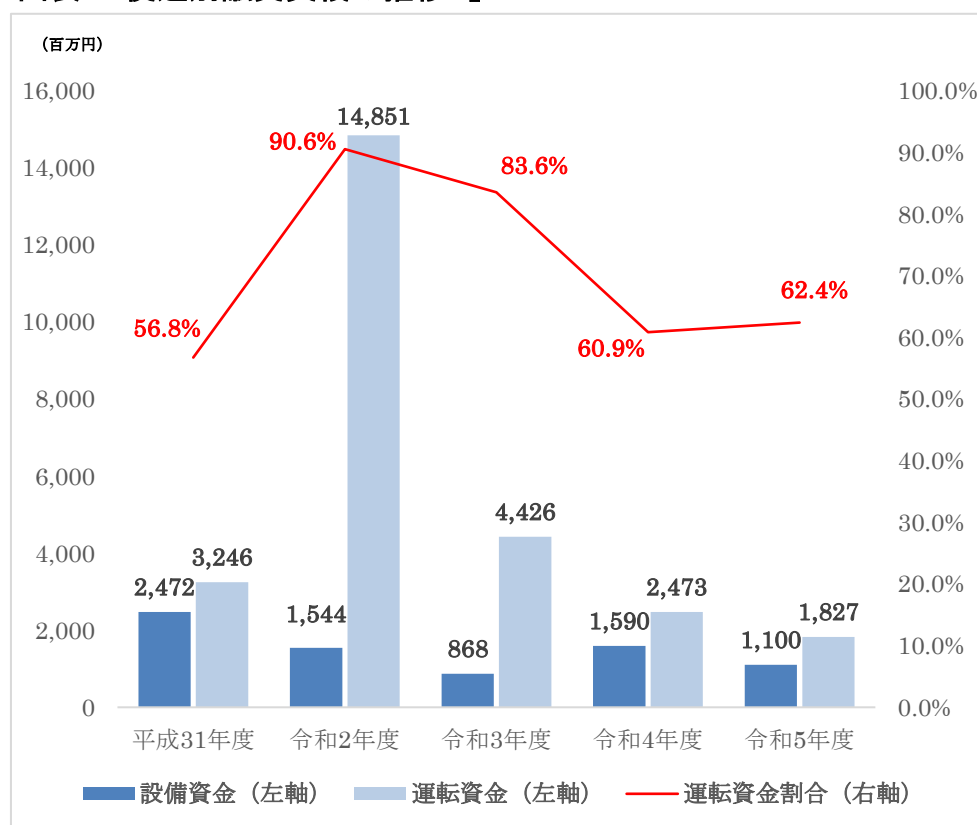
八重山支店（担当：佐渡山・島田） Tel 0980（82）2701

沖縄振興開発金融公庫
THE OKINAWA DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION

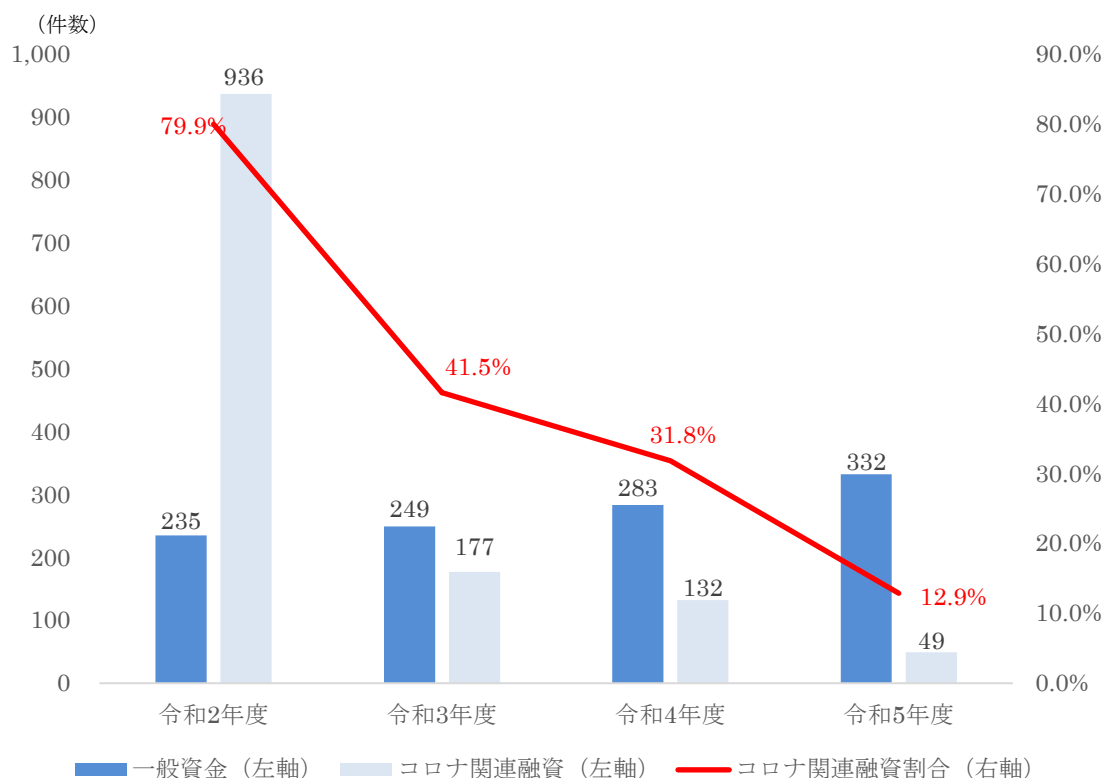
【 図表1 融資実績の推移 】



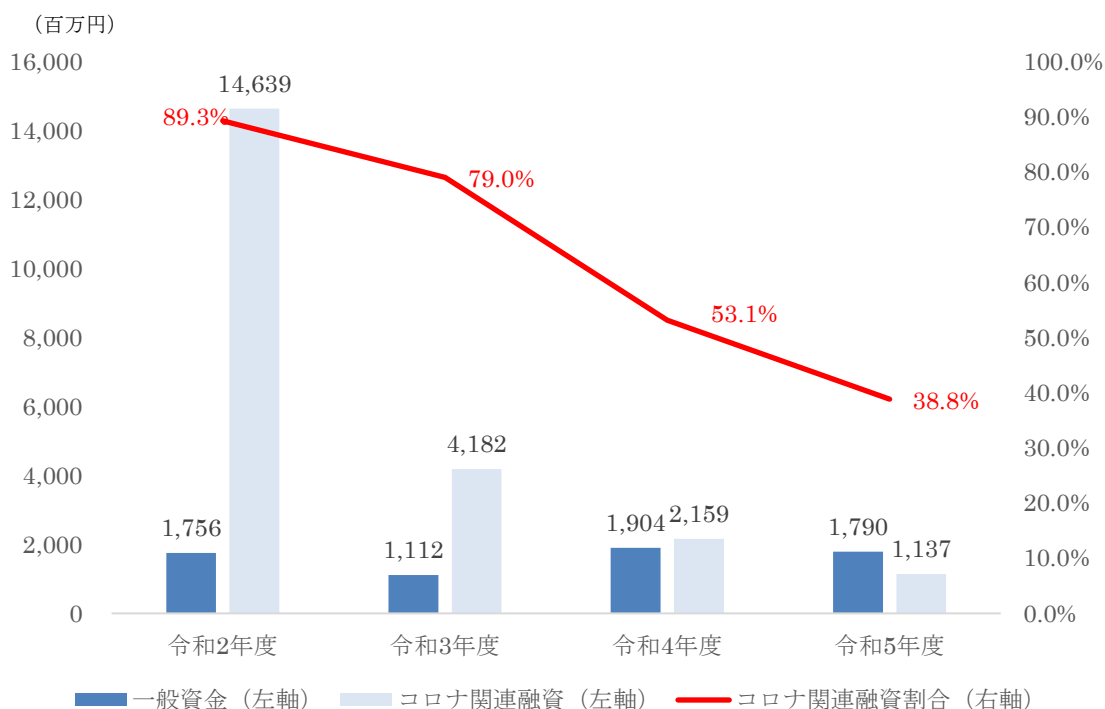
【 図表2 使途別融資実績の推移 】



【 図表3 コロナ関連融資と一般資金の件数割合 】



【 図表4 コロナ関連融資と一般資金の金額割合 】



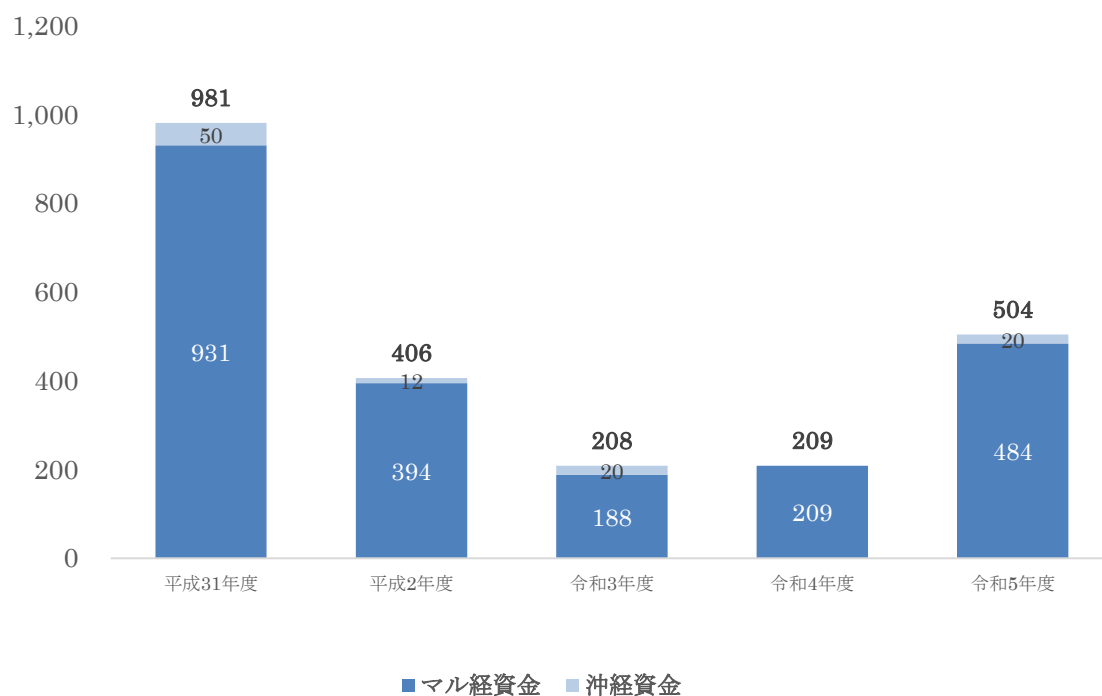
【 図表5 資金別融資金額の推移 】

(単位：百万円)

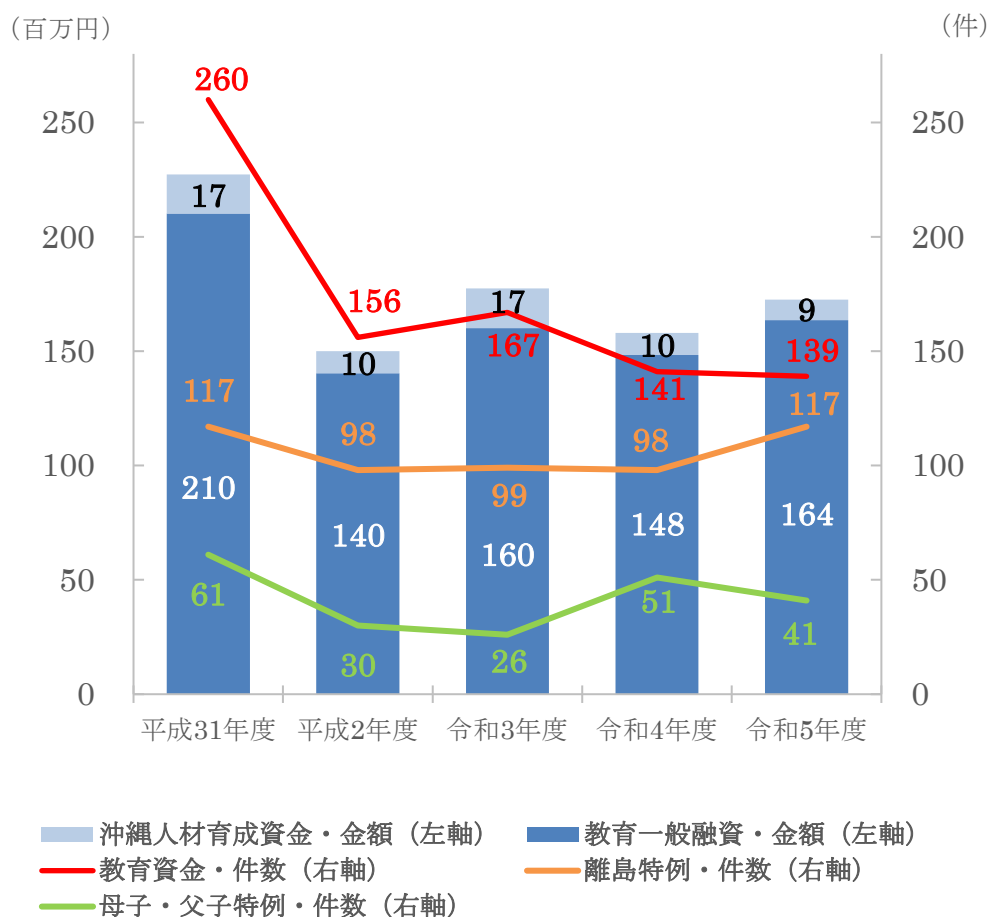
	平成31年度	平成2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
中小企業資金	1,953	3,813	2,370	1,335	907
生業資金	3,237	11,300	2,407	2,267	1,498
恩給担保資金	12	－	－	－	－
教育資金	227	150	178	158	173
生活衛生資金	9	236	67	63	41
医療資金	－	30	－	－	－
農林漁業資金	281	867	272	240	309
合 計	5,718	16,395	5,294	4,063	2,927

【 図表6 マル経資金・沖経資金の推移 】

(百万円)



【 図表7 教育資金の推移 】



【 図表8 業種別融資金額構成比の推移 】

